

全L協保安26第76号
平成26年12月8日

正 会 員 各 位

(一社) 全国LPガス協会

LPガス安全安心向上運動の平成26年度上半期の進捗状況報告
及び年度末までの推進策について

標記運動の進捗状況につきましては、去る9月29日付け全L協保安26第54号において、都道府県協会に報告をお願いをしておりました。

この度、都道府県協会のご協力により、その集計を別添1及び2のとおりまとめましたのでご報告いたします。

また、最終年度となる本年度末(H27.3)までの推進策について、11月19日開催の保安委員会において検討した結果、8月19日付け全L協保安26第38号にてお願いをいたしておりました下記の推進策を引続き推進していくこととなりましたので、よろしく願いいたします。

つきましては、都道府県協会及び販売事業者におかれましては、下記推進策を踏まえ、引続き本運動をご推進いただきますようよろしくお願いいたします。

記

1. 都道府県協会の推進策について

- ・ 独自の計画を達成する。
- ・ 会議、講習会等あらゆる機会に、更なる推進を図る。
なお、必要に応じ、LPガス関係団体からの講師派遣等の協力を仰ぐ。
- ・ 全L協からの平成26年度の推奨策を考慮し、更なる推進を図る。

[本年度末(H27.3.31 まで)の推奨策]

- ① 供給機器の期限管理の徹底
- ② ガス放出防止型高圧ホースまたはガス放出防止器の設置促進
- ③ 業務用施設の事故防止対策の推進 (CO中毒事故防止等)
- ④ ガス栓カバーの設置促進

- ⑤ 自主保安活動チェックシートを活用した自己診断の推進
- ⑥ 雪害に起因する事故防止対策の徹底（雪害のおそれのある地域）

- ・ 3月末時点の安全機器等普及状況の検証を行い、改善が見られない項目については改善策を講じ、今後の事故防止対策につなげる。
- ・ 自主保安活動チェックシートの検証を行い、自県協会の強み、弱みを把握し、今後の事故防止対策につなげる。

2. 販売事業者の推進策について

- ・ 都道府県協会の更なる推進策に協力する。
- ・ 全L協からの平成26年度の推奨策を考慮し、更なる推進を図る。
- ・ 3月末時点の安全機器等普及状況の検証を行い、今後の事故防止対策につなげる。
- ・ 自主保安活動チェックシートの検証を行い、自社の強み、弱みを把握し、今後の事故防止対策につなげる。

以 上

発信手段：Eメール
担当者：渡辺、片岡